

二本松市教育委員会会議録

令和6年8月22日午後3時00分二本松市教育委員会定例会議を二本松市役所教育委員会室に招集した。

○会議に出席した委員は次のとおりである。（発言内容を簡略化）

教 育 長	渡 辺 惣 吾
教育長職務代理者	佐 藤 英 之
教 育 委 員	関 奈央子
教 育 委 員	関 健 至
教 育 委 員	太 田 左恵子

○会議に説明のため出席した職員は次のとおりである。

教 育 部 長	大 内 真 利
教育総務課長	佐 藤 隆 嘉
学校教育課長	長 澤 潤
生涯学習課長	関 博
文化課長	本 田 俊 広

○教育長（渡辺） ただいまから令和6年二本松市教育委員会8月定例会を開会いたします。

（宣言 午後2時59分）

○教育長（渡辺） これより会議に入ります。

教育長、委員の出席状況を報告します。現在の出席者は5名全員であります。会議の定足数に達しておりますので、本会議は成立いたします。

次に「2 会議日程の決定」ですが、会議が終了するまでといたします。

続きまして「3 会議録署名人の決定」ですが、関奈央子委員と関健至委員の2名を指名いたします。

つづきまして、「4 前回会議録朗読承認」について事務局より説明をお願いします。

（事務局より、令和6年7月25日の定例会の会議録を朗読）

○教育長（渡辺） ただいま事務局より会議録の朗読がありましたが、これについて皆様からご質問等ありますか。

（「特になし」の声あり）

○教育長（渡辺） それではただいまの会議録については承認することよろしいですか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長（渡辺） ただいまの会議録についてはご承認いただきました。

本日の定例会は教育長報告 7 件、その他 2 件、議案 2 件、協議事項 2 件を予定しております。それでは「5 教育長報告」に入ります。「1 市議会 9 月定例会について」事務局より説明願います。

（事務局より説明）

○教育長（渡辺） 事務局からの報告が終わりました。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（渡辺） つづきまして「2 令和 7 年度学級編制の基準について」事務局より説明願います。

（事務局より説明）

○教育長（渡辺） 事務局からの説明が終わりました。皆様から質問、ご意見等あればお願いいたします。

○関奈央子委員 市内小学校で 35 人よりも多い学級がある小学校はあるのでしょうか。

○学校教育課長 東和小学校 5 年生のみです。他は学級を分割しているため、35 人に満たない学級となっております。

○教育長（渡辺） 以上の説明でよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（渡辺） それでは、つづきまして「3 第 46 回安達地方親善選抜軟式野球大会及び第 41 回安達地方親善熟年ソフトボール大会の開催について」事務局より説明願います。

（事務局より説明）

○教育長（渡辺） 事務局からの説明が終わりました。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（渡辺） つづきまして「4 第 18 回市町村対抗福島県軟式野球大会の開催について」事務局より説明願います。

（事務局より説明）

○教育長（渡辺） 事務局からの説明が終わりました。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（渡辺） それでは、続きまして「5 第 19 回二本松市民体育祭の開催について」事務局より説明願います。

（事務局より説明）

○教育長（渡辺） 事務局からの説明が終わりました。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（渡辺） それでは、続きまして「6 二本松歴史館企画展「今年で 360 年！ 二本松の提灯祭り」の開催について」事務局より説明願います。

（事務局より説明）

○教育長（渡辺） 事務局からの説明が終わりました。市民の方々はもちろん県内外の方々にもご覧いただければと考えております。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（渡辺） それでは、続きまして「7 二本松歴史館企画展「文政七年 岳山崩れと安達太良山のめぐみ」の開催について」事務局より説明願います。

（事務局より説明）

○教育長（渡辺） 事務局からの説明が終わりました。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（渡辺） それでは、続きまして「8 その他」2件ございます。「児童生徒への熊鈴の配布について」事務局より説明願います。

（事務局より説明）

○教育長（渡辺） 事務局からの説明が終わりました。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（渡辺） つづきまして、「台風7号による被害状況について」事務局より説明願います。

（事務局より説明）

○教育長（渡辺） 事務局からの説明が終わりました。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（渡辺） 現場を確認し、対応が必要なところはすぐに対応していきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

以上で教育長報告を終わります。

つづきまして、「6 提出議案」に移ります。「議案第21号 令和5年度教育委員会関係決算の認定について」事務局より説明をお願いします。

（事務局より説明）

○教育長（渡辺） 説明が終わりました。委員の皆様からのご意見ご質問等願います。

（「なし」の声あり）

○教育長（渡辺） 意見が無いようですので「議案第21号 令和5年度教育委員会関係決算の認定について」原案のとおり同意することによろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長（渡辺） ありがとうございました。ご異議なしと認めます。「議案第21号 令和5年度教育委員会関係決算の認定について」原案のとおり同意することといたしました。

次に「議案第22号 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」事務局より説明をお願いします。

(事務局より説明)

○佐藤英之教育長職務代理者 「学力向上対策事業」について、ティームティーチングをするにあたり、基礎基本の定着と習熟度別学習を重点的に行っている。事業分析で全国学力調査のみで評価すると、基礎基本が疎かになる。標準学力テスト等別な指標も用いて評価をした方が良いと感じました。

また、T Tのところでは、研修会を見るとT 2の補助の先生も授業の中でどこまで突っ込んで良いのか、その辺来年度確認し、上手く持っていければ良いのかなと思いました。

○学校教育課長 標準学力テスト、N R Tの活用というのはやはり大事なことで、全国学力調査一つだけの評価は、適正な評価に繋がるのかどうか、さらに検討してまいりたいと思います。ありがとうございました。

T Tの連携の在り方について、それぞれ温度差があるということも、先日の研修会で個々人から出された意見等についても把握させていただいております。活用方法については、校長がT 2の非常勤講師の方ときちんと話をさせていただいて、こういう活用でいかがか、と納得した上でスタートを切れる体制を構築できれば、と感じたところです。

○教育長（渡辺） 管理職、校長先生が、非常勤講師に対し、学校の実態を踏まえながらどのようなメッセージを送るかも大事なことと思います。貴重なご意見をいただきましたので、この事業についてもより効果が上がるよう進めていかなくてはいけない、ということを改めて実感させていただきました。

○佐藤英之教育長職務代理者 「学び合う環境づくり推進事業」について、管理職のマネジメント力の強化として、指導主事による独自の研修も含めて取り組んでいると思います。数値的には目標を達成していないからBだとは思いますが、仕方がないかなと思います。

○教育長（渡辺） 夏休み中も、青田誠先生に校長教頭と対象とした講話をいただき、緊張感を持って2学期、学校経営をしていただける、素晴らしいお話をいただきました。指標を一つだけ挙げて評価すると、幅広い観点も必要という考えもありますが、評価の観点は大事なところもあるので、Bというところになるかなと思います。

○太田左恵子委員 先生方を対象とした研修は年間何回行っているのか。知ること学ぶことはいくつになっても大事なことで、今お話のあった青田誠先生も良いのですが、会ったこともない人、自分の知らない考えを持つ先生とか色々な先生にお話いただいて、色々な刺激を受けていただいて、常に成長していただきたいなと思いますので、内輪に限定せず、どんどん新しい刺激を受けるような講演会、勉強会を行っていただきたいと思います。評価とは関係ありませんが、お願いします。

○**学校教育課長** ご指摘いただいたことは、一番気にしているところで、前年度踏襲という形を取らず、昨年度はこの視点で攻めてもらった、今年度はこの視点で、ということで講師選定には全力を傾注しております。研修の回数等につきましては、教育の分野、例えば特別教育の分野、生徒指導の分野、保健指導の分野等指導の分野につき1回から2回の研修は確実に開催しております。あとは、年5回の校長会、あるいは校長教頭を対象としたマネジメント講義ということで、管理職については複数回の機会を持っているところでございます。

○**教育長（渡辺）** 私も、ここにきて色々な研修を行っていると思います。介助員にしても非常勤学力向上講師にしても必ず研修が2, 3回あります。今のマンネリ化を防ぐ、新鮮な気持ちで受けられる、前例踏襲ではない、緊張感を持ち、先生方も自分のプラスになるような研修を今後も行っていかななくてはならないと思います。

○**関奈央子委員** 「外国語活動講師派遣事業」について、指標が「英語が好きだ」という児童の割合」でこのままで良いと思いますが、昨年以前の評価の際に、英語が好きと答えても、中学生になって英語の点数に繋がっていない、というお話が出ていて、その点から考えると、まだまだなのかなと思うところがありますが、目標目的が好きになるということなので、この評価は良いと思います。

○**太田左恵子委員** 「元気な児童生徒育成支援事業」について、今後の方向性の説明部分、凄く気に入りました。この熱い思いって良いなと思い、色々と繋がって、こうして熱い思いになって教育とか、大事なことだな、と凄く気に入りました。その思いこれからも大事にしていってください。

○**佐藤英之教育長職務代理者** 「学校教育と食育の推進」について、栄養士を通じ学校と連携し、食育の授業等はかなり実施しているのではと思いますし、指標の方から言うとどちらかというと家庭生活が影響しているところもあるので、目標には達しなかったと言いながらも、良い評価であるのかなと思います。私はA評価でも良いのではと思いましたが、いかがでしょうか。

（「はい」の声あり）

○**教育長（渡辺）** ありがとうございます。では、A評価とさせていただきます。

○**太田左恵子委員** 加えてお願いしたいのが、地元食材を活用する、ふくしま旬の食材活用推進事業について、上限2回と書いてありますが、地元のものをどんどん食べるというのは大事なことで、給食費が値上がりして、給食費を抑えるため安いものを買う、どこから入ってきたか分からないものを食べるよりはやはり地元の野菜を食べる、そうすると地元の農家も元気になるので、農業関係課と連携して給食にもっと地元の野菜を取り入れる、そこは給食費を抑えるために他所から安く買うということからちょっと視点を変えて、二本松市を元気にするため、地元のものをどんどん取り入れていくことも大切かなと思

います。

○**教育総務課長** 上限２回については、県産食材を購入するのが２回ということではなく、県補助を活用しておりますが、県補助が２回分までとなっていることからの上限２回であります。実際の給食の食材については、できるだけ地元食材を使うという取組をしておりますが、給食の賄材料費というものも限られていること、給食として安定した数量を確保しなくてはならないということもありますので、様々な要因もある中で、できるだけ地元食材を活用していきたいと考えております。献立を作成している方々にもそのような思いを伝えさせていただきながら、給食に取り組んでいるところでございます。

○**教育長（渡辺）** 今説明のあったとおりだと思います。あと、前回教育委員会の際朝食摂取率１００％になっていない子どもがいるということに対し、明日の校長会で改めて、長期休養明けの生徒指導の中で、色々悩みを抱えている子どもたちが多いこと、また、朝食を食べてこない子どもたちが少ないという話で終わりではなく、その背景や子どもの思いに寄り添いながら対応して欲しいと私から話をしていきたいと考えております。教育委員会で貴重なご意見をいただいたことを校長会で伝えていきたいと考えております。

○**佐藤英之教育長職務代理者** 「読書活動推進事業（学校図書館支援事業）」ですが、図書館司書の配置ということでかなり効果を上げているように思いますので、これはＡで良いと思います。学校も助かっているのではと思っております。

○**佐藤英之教育長職務代理者** 「教育支援センター管理・運営」について、センターでも、卒業した後でも相談があれば相談にのるなど、先に繋がる感じがありますし、皆さん一生懸命やっただいただいているし、現場でも共通して認識を持つという傾向になっていると思います。数字から言うとＢということですが、よくやっていると思います。

○**太田左恵子委員** 「放課後子ども教室推進事業」ですが、石井教室が減少し、同教室を希望した１名は大平教室に通うことができ、困ることは無かったのですから、Ａ評価でも良いのではと思いますがいかがでしょうか。

楽しいから、石井教室が閉鎖されても大平教室に行きたいと思ったと思います。良い感じで教室も開かれていますと思います。どうでしょうか。

（同意する声あり）

○**教育長（渡辺）** では、「放課後子ども教室推進事業」についてはＡ評価とさせていただきます。

○**佐藤英之教育長職務代理者** 「放課後子ども教室推進事業」はスタッフも減少傾向とありましたが、せっかくコミュニティスクールを始めたので、もっと幅広く呼び掛ければスタッフをやれる人も出てくるのではと思います。地域には声を掛けられれば参加する、という人もたくさんおりますので、是非そちらも

考えてください。

○佐藤英之教育長職務代理者 「(福島県) 特別支援学校整備事業」ですが、順調に建築が進んでいるようですし、周りに配慮しながら事故等無く進んでおります。早く完成すると良いと思っております。

○太田左恵子委員 「二本松城跡調査事業」ですが、歴史館の入館者、令和5年度は51,000人を目標としていて、実績は33,000人だった。目標は徐々に上げているのに入館者が少ない。BではなくC評価、とも思いましたが、今後観光情報館との連携を密にするとありますので、是非、観光情報館と連携を深めていってください。

○文化課長 にほんまつ城報館は、観光課、にほんまつDMO、文化課の3組織で運営しているところであり、毎月連絡調整会議において施設運営や企画について検討を進め、反省点を話し合っております。その中で太田委員のお話にあったご意見を伝えながら、にほんまつ城報館を盛り上げていけるよう努めて参りたいと思います。今後ともご指導ご指摘お願いしたいと思います。

○関健至委員 来年度以降、評価シートについて、継続事業においては、前年度までの評価結果を分かるようにしてほしい。

○教育総務課長 様式は要綱等で決められたものではありませんので、様式改正も考えながら来年度検討したいと思います。

○教育長(渡辺) 貴重なご意見ありがとうございました。改めて確認いたしますが、「学校給食と食育の推進」「放課後子ども教室推進事業」の2事業をB評価からA評価に変更させていただきます。「議案第22号 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」は、この2事業以外は原案のとおりとして決することとしてよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長(渡辺) ありがとうございます。ご異議なしと認めます。「議案第22号 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」は一部変更して可決されました。

つづきまして「7 協議事項」に移ります。「1 次期教育委員会の開催日程について」事務局より説明をお願いします。

(事務局より説明)

○教育長(渡辺) 事務局の説明が終わりました。よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○教育長(渡辺) それでは、よろしくお願いいたします。

続いて「2 今後の日程」に移ります。「令和6年度教育委員・教育長研修会」について、事務局より説明願います。

(事務局より説明)

○教育長（渡辺） 以上説明がありました。よろしくお願いいたします。

続いて「令和6年度福島県市町村教育委員会連絡協議会県北ブロック研修会」について、事務局より説明願います。

（事務局より説明）

○教育長（渡辺） 次回委員会までに詳しい日程をお知らせさせていただきます。よろしくお願いいたします。

続いて「教育委員会行政視察について」、事務局より説明願います。

（事務局より説明）

○太田左恵子委員 必ず一泊となるでしょうか。

○教育総務課長 通常一泊の日程で実施しております。行先はこれまでは関東や長野県、秋田県、新潟県等の距離となっております。日程については日帰りも含めて検討させていただきます。

○文化課長 ご要望のカテゴリーや地区等あればぜひご希望をお寄せいただければと思います。

○教育長（渡辺） ぜひご希望を寄せていただければと思います。

最後にその他ですが、「専決処分の予定について」事務局より説明願います。

（事務局より説明）

○教育長（渡辺） 事務局の説明が終わりました。

皆様からその他ございますでしょうか。

（「なし」の声）

○教育長（渡辺） 無いようですので協議事項を終わります。

以上で、本定例会の日程は全部終了いたしました。

これをもちまして、令和6年二本松市教育委員会8月定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

（宣言 午後5時20分）